

KUMAGAYA SOUTH
Rotary Club of
Saitama RI
Dist. 2570



2009.5.20

President : Hiroshi Kato
Secretary : Naoki Takada
Hotel Garden Palace
Sayada3248-1 Kumagaya shi

No. 39



Dong Kurn Lee
RI President, 2008-09
Kazuo Mashita Governor
RI Dist 2570

第549回 次年度担当クラブ協議会



棚澤エレクトの司会で次年度担当のクラブ協議会
いよいよ次年度も準備にかかります



会長挨拶

会長 加藤 博

皆様こんばんは

本日は大変お忙しい所ご出席いただきありがとうございます。
ございます。

今回の例会は次年度、棚澤会長エレクトによるクラブ協議会です。棚澤エレクト、渡邊幹事エレクトさんご苦労様です。棚澤エレクトさんは幹事も経験しているし、よくロータリーのことを勉強しています。また、渡邊幹事エレクトさんも幹事経験をしていますので、2人ともロータリーのベテラン指導者です。次年度1年がとても楽しみです。

私もまだ1ヵ月半残っております。頑張りたいと

思います。先週14日(木)はロータリーゴルフコンベンション岡部委員長はじめ新井さん奥田さん参加ご苦労様でした。表彰式に私がいけなくてすみませんでした。

来週はまちにまった親睦家族旅行です。参加の皆様には新型インフルエンザにかからないよう、当日欠席されるようなご用事を作らないようお願い致します。李委員長さんがよりすぐって企画してくれた、ミュージカルとおいしいワイン付きの高級料理で堪能していただけることでしょうか。大いに親睦を深めてまいりたいと思います。

その後3日目に寄居商工会の柴崎副会長に卓話「HONDA 寄居進出の光と影」をお願いしてありますがこちらもぜひご出席くださいますことをぜひお願いして挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

本日のプログラム 5月24日(日) 親睦家族旅行



次年度 会 長

棚澤 正行

去る4月26日に立教大学新座キャンパスに於いて「ロータリーの未来はあなたの手の手に」という次年度のテーマの元 地区協議会が開催されました。

当クラブは、会長部会に次年度会長の、棚澤、幹事部会に渡邊幹事、クラブ支援部門の会員増強に菱沢委員長の代わりに加藤会長、広報に広報会報植竹委員長、職業奉仕部会に澤田常任委員長の代わりに井上さん、社会奉仕プロジェクト部会に岡本委員長、国際奉仕部会に佐川委員長、新世代委員会に岡部常任委員長、ロータリー財団部会に馬場委員長、米山奨学部会に島崎委員長に代わり奥田親睦委員長と行ってまいりました。

ご参加の皆様ご協力ありがとうございました。

10時に真下ガバナーの点鐘で第一本会議が始まり、12時で昼休み、1時より部門別研修会、3時半より第二本会議4時半までの研修会でした。

第一本会議では、ガバナー、来賓の方々の挨拶があり、提案の次年度分担金及び予算承認、次年度地区協議会を深谷で開催する件の審議がありました。間違いを数か所指摘されましたが、わりとすんなり承認されました。

それでは、会長部会での報告をさせていただきます。

まず最初に、石川パストガバナーのお話がありました。会長の仕事とは何?ということを中心のお話でした。

要約すると、リーダーシップ、LOVE、体調(病気をしない)、感動(を与える)、プライド(誇りを持って行動する)、パスト会長に文句を言わせない、予算管理(金が無い、時間が無いからできないと言わない)、ACTION(自分が先に行動を起こす)、WIFE(今まで以上に大切に)、自己表現(あるがままを伝える)+パートナーシップということだそうです。

続いての磯田ブライダル委員長は、3年で4組のカップルができたと報告してました。貴クラブもご参加くださいというお話でした。

次はクラブ奉仕部門委員長兼組織・CLP 対応委員長の栗山さんから「組織について」でした。

「今回は勉強の機会が多いはず、今日で3回目」と

言うておりました。

確かに、PETSの他に第5グループのエレクト研修会というのは今まで聞いたことなかったので、勉強会に力を入れていると感じております。

- ・ロータリーとは?という中で、ポールハリスフェローが孤独だった、「職業を通じての友情はありえない」という通念を打ち壊し「友愛の精神で相互扶助する団体」をつくったということという話。

- ・栗山さんの34年のロータリー生活の中で出席が一番大切であること、出席を公表している団体はロータリーだけであることや、80パーセント出席しているのもロータリーだけであること。

- ・長老を名誉会員にして、出席を免除し会費の無いぶんをニコニコに入れて貰うと良い、また、SAA 役員のあり方等。

のお話がありました。

ここで休憩をはさみ、加藤玄静ガバナーエレクトのお話です。

石川ガバナーに書類の指導を受けているそうですが、「14mmを使いなさい、あとは右寄せの方が綺麗に見えるよ」と指導されたそうです。

これは年寄りになれば分かるという簡単な話から始まりました。

「会長は10分間の会長のもち時間にロータリー情報を話さない、これは社会情勢とかでなく、また面白くないため、そして情報を得られる様にすること」とおっしゃってました。

また、「会長はまず行動を起こす、体調、仕事の不調を起こさない、部下のせいにならない、良い事はまねする、またリーダーシップを出すにはひごろの準備が必要」と教えていただきました。

心に留めてきました。

世界的にはロータリアンの1/2が事業者、1/2がドクター他先生になってきていて、韓国だけがガバナーが出ている関係もあり、伸びているということです。

最後に「師友」という言葉、自分に対してこれはこうじゃないかと教えてくれる人(情報検証)をつくらんとする事でした。

第二本会議はガバナーノミニの紹介と挨拶、次年度ホストクラブ会長挨拶、次年度の地区大会参加のお願いで終わりました。

参加の皆様!

本当に長い時間お付き合い頂きありがとうございました。

これにて地区協の報告を終わらせていただきます、

ご参加の委員長，また代理で参加の会員の皆様，このあとの各部門別研修のご報告をよろしくおねがいします。以上



「幹事部会」

次年度 幹事

渡邊 藤男

H21.4.26 浅田研修リーダーのもと、幹事部会が行われました。

まず初めに驚いたのは、幹事経験者が、全体の三分の一位の割合で幹事部会に出席しているのにびっくりしました。どこのクラブも人員の不足がこの様な形になってしまうのだと思いました。

浅田委員長の挨拶後初めに、幹事の仕事という事で話が始まり、その中で幹事の力がクラブを活性化させる事が出来ると言っていました。次いで、具体的な仕事の内容等話がありました。

半期報告及び出席報告(毎月) 全員記録を維持するなど...

職業分類の見直し及びクラブ細則の変更 現状に合わせる形で...

この様に幹事の仕事の内容が大まかに報告されました。



「会員増強部門」

代理発表 加藤 博

4月26日(日)に2009年地区協議会と言うことで立教大学新座キャンパスへ行ってきました。私はクラブ支援部門の会員増強、組織委員長会、当クラブの山口茂委員長さんの委員会に出席させていただきました。

皆様ご承知のようにクラブ会員数がかなり減少しているのをくいとめたり、少しでも増員していかなければと言うことで山口委員長さんをはじめ委員の皆様、はりきっていました。私もこの1年増強について自分なりに大変だったので気がつたわり、少しでも協力していかななくてはならないと感じました。1人でも入会見込み者がいましたらご一報ください。山口地区委員長さん1年間頑張ってください。以上報

告です。 以上です。



「クラブ広報・
会報部門」

植竹 知子

地区協議会では

- ◇ 今を大事に、広報活動を徹底して公共イメージをアップする
- ◇ メディア(マスコミ・CATV)の活用
- ◇ プレスリリースをしてロータリークラブの存在をアピールする
- ◇ 地域社会の他の奉仕団体等と良好な関係を持つ

などの指導がありました。

私自身は業界のプロなので!!上記を踏まえ熊谷南RCのPRに次年度やっていけたらいいと思いを強く致しました。



「社会奉仕部門」

岡本庄一郎

百年余りの歴史をもつロータリークラブの存在は、地域社会において欠かす事の出来ないボランティア団体です。同時に、クラブの事業は重要であるが、それは住民に賛同を得なければ成立しません。住民のニーズに沿ったプロジェクトを立ち上げ推進していきたい。

今年度の社会奉仕プロジェクトのタイトルは 今を大事に「ウォッチ・ザ・地域社会」を推進し、地域社会に貢献しよう、というものである。

環境緑化委員会

緑を取り戻す運動として秩父に所在する所在するロータリーの森の植栽、管理の推進。新規として国道407号脇(鶴ヶ島、日高辺)の杉の植栽、管理を地元推進団体と共催で行なう。

健康福祉委員会

ロータリーの会員の中に医師として地域医療に活躍している先生方に健康についての研修会や卓和を実施し、何時も健康で社会に貢献できる

ことを願う。

世界遺産登録推進委員会

継続事業として本年も「さきたま古墳」を推挙し、地区から各クラブに対し、さきたま古墳の視察を実施して協力支援する運動を働きかけます。

高校生社会体験活動委員会

埼玉県教育行政重点施策等の中で、高校生の中途退学防止対策の推進として、昨年度より引き続き支援したい。高校生の社会体験活動により、自分自身が社会の一員として自覚し、意義ある高校生活を送れるよう、ロータリークラブの各会員の事業所で一年生の早い時期に会員に5日間の就労体験の為の受け入れを実施する事業です。

「国際奉仕部門」

佐川 順一



* 研修リーダー 高橋福八諮問委員

1. 2010年度：青少年交換留学生の募集について
 - ・派遣学生宅は原則としてホームステイ学生の受け入れ
 - ・語学力より、まずは日本の伝統文化の理解・一般教養
2. 2010年度日豪青少年相互派遣の募集について
 - ・全日程半分の期間（4～5日程度）ホームステイ受け入れ
3. ミャンマー地雷被害者救済・里親制度の協力



「新世代部門委員会」

岡部 俊之

野口委員長あいさつのあと、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、ライラ委員会各委員長さんが基本方針、事業計画等発表報告をしました。いずれの委員会もアクトクラブの会員が減少し、活動に支障をきたしているとのこと、強制的なプログラムでは皆ついてこない、自主的にやらないとクラブが衰退する、この辺にも学校側の理解が必要であるとのこと。

最後に青少年交換プログラム委員長中川様より、活動目標の説明を受けました。かつては我々クラブも積極的に交換留学生を受け入れたものであります。少子化の中、又ロータリアンの高齢化している中でホストロータリークラブとなってもらえるクラブが年々少なくなりました。推薦の祭には高校でホストファミリーを2-3名お願いし、ホストクラブでは2-3名のホストファミリーをお願いすることにしました。このファミリーはロータリアンでなくても良いということです。

[ロータリー財団部門]

馬場 孝



今年度の方針として、財団セミナー1回、地区協議会、財団月間、会長幹事会、卓話等を通して財団プログラムを理解し、さらにプログラムに参加し理解を一層深めてもらいたい。

R財団は、創立から92年目を迎えロータリーの代表的なプログラムを実践しております。

即ち人道的補助金、国際親善奨学金、世界フェロー、ポリオプラス・GSE・3-H補助金・その他のプログラム等々に年間(2007～08)2億8百万ドルの基金を拠出してあります。

基金の全ては、会員皆様の継続的な善意の寄付と投資収益で賄われます。

2009～2010年度寄付は3年後の地区の財団活動を定める重要なもので、地区目標は200ドル(前年190ドル)です。

- ・年次寄付[個人100ドル、協力金30ドル] 130ドル(前年140ドル)
- ・使途指定寄付[チャレンジ寄付] 50ドル(前年30ドル)
- ・恒久寄付 20ドル(前年20ドル)

使途指定(ポリオ撲滅)寄付は、ビル&メリンダゲイツ財団から、2007年11月に1億ドル、2009年1月に2億5千5百万ドルのポリオ撲滅の寄付があり、R財団は、この寄付に対して、2008～2012年の4年間に、2億ドルのチャレンジ寄付金を集約するものです。

今年度予定される主なプログラムは

- 国際親善奨学生4名推薦(3年後の目標5名)
- 地区補助金2万4千ドル(\$2,000 x 12クラブ)
- 予算化(3万ドル目標)
- 世界平和フェローの推進。
- ロータリーカードの加入増進(現在127件)
- 全国で55百件、累計で130万円寄付受領。

GSEプログラムの準備。
 ポリオのチャレンジ寄付金達成。(使途指定)
 2008～09年度財団の財務報告(2月クラブ送付)

以上が4月26日(日)の地区協議会(立教大学・新座キャンパス)で行なわれた内容です。
 次年度は会員皆様のご協力をお願いいたします。



「米山奨学部門」

奥田 尚幸

島崎さんの代理で出席させて頂きました。
 これと言った話も無いのですが、昨年の留学生との活動写真のスライドを見た事で、「過去に交流のあった学生に連絡を取ってみるとまた以前とは違う、新しい交流の場が持てるかも・・・」との事でした。
 以上、宜しくお願い致します。

委員会報告



<親睦活動委員会>

李 一孝 委員長

今度の日曜日はいよいよ親睦旅行です。参加の連絡を頂いた方には詳しいタイムスケジュールを書いた日程表と案内図を送りましたが届いていますよね?

時間に余裕をもって10時に熊谷駅に集合です。新幹線で東京駅まで来たら、地下鉄でも行けますが、相乗りなら割勘でタクシーでも安いのでタクシーがお勧めです。赤坂ACTシアターで午後1時から2時半までミュージカルを観劇して3時頃からいよいよ「赤坂マキシム・ド・パリ」でお食事会「ワイン&ディナー」を楽しんで頂きます。6時頃までゆっくりと時間をかけてシェフ腕よりのメニューと厳選のワインを楽しんでください。

尚、まだこれからでも追加できますのでご都合がつくようになった方はどんどん私までご連絡下さい。みんなで楽しんでいきましょう。

● 出席報告

高田 直樹 幹事



例会日 5月20日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
28	17	10	1	64%

● ニコニコBOX

副委員長

加藤 公一



加藤博会長・高田直樹幹事

本日お忙しい所ご出席ありがとうございます。今日の例会は、次年度棚澤会長エレクトによるクラブ協議会です。渡邊幹事エレクト共々よろしくお願い致します。今週末24日(日)のクラブ親睦旅行盛大に行われますようよろしくお願い致します。

棚澤正行会員

本日の次年度担当例会、地区協御参加の皆様、発表と原稿よろしくおねがいします。

馬場孝会員

こんばんは。本日はクラブ協議会、よろしくお願い致します。

矢部喜明会員

本日、欠席致します。また、親睦旅行、参加出来ず残念です。

植竹知子会員

今日は大安で、印刷機械の入れかえをしワタワタで～す!親睦の、料理だけが今は楽しみで～す。

榎本信哉会員

昨日、私の診療所にA型のインフルエンザの子供が来ました。新型の可能性もあるので、すぐ保健所に電話し、指示を仰いだら、関西や外国に行っていない人は、それ以上の検査は不要とのこと。日本中が大騒ぎしてるのに、役所がこんな対応で大丈夫なの?不安です。

熊谷南ロータリークラブ

会報 広報(IT)委員会

島崎次弘・植竹知子・井上哲孝

TEL 048-522-6143 FAX 048-522-6153

E-mail: ksr@kumagaya south rc.com

<http://kumagaya-south-rc.com/>

4月26日(日)に
立教大学新座キャンパスに
於いて開催された地区協議会
次年度のテーマは
「ロータリーの未来は
あなたの手に」



第2570地区
次年度会員増強委員長の
大役を担う山口茂パスト会長
当クラブから久しぶりの
地区委員長です
持ち前のバイタリティーで
きっと活躍してくれるでしょう
フレー！フレー！
ヤマグチ

地区協議会に参加した
熊谷南RCのみなさん

